

報道関係者各位

「だから、ジェネリック医薬品」 ～一人ひとりが未来のために～

1月は「やまなしジェネリック医薬品使用促進強化月間」です！

1 背景と目的

本県ではこれまで、ジェネリック医薬品（後発医薬品）の使用促進に向け医療関係者及び県民への普及啓発等の事業を実施してきた結果、平成29年5月以降、本県のジェネリック医薬品の使用割合は着実に増加しており、平成30年7月現在、全国順位は第46位から第44位へと上がりました。

今回、ジェネリック医薬品の使用割合の更なる増加を目指し、1月を

「やまなしジェネリック医薬品使用促進強化月間」とし、集中的に普及啓発活動等を行います。

なお、厚生労働省は、ジェネリック医薬品の普及によって患者負担が軽減され、医療保険財政の改善に資するとして、2020年（平成32年）9月までに、ジェネリック医薬品の使用割合を80%以上にするという目標を掲げており、平成30年7月時点で全国の使用割合の平均が74.6%、本県の使用割合は70.4%となっています。

2 実施内容

- ① 啓発動画の配信 【画像解禁日：1月17日】
- ② テレビCMの放映 【画像解禁日：1月17日】
- ③ 医療機関への普及啓発資材の配付
 - 受付カウンター用案内立札
 - 患者説明用補助シート
 - 啓発動画のDVD
- ④ 県の広報誌「ふれあい」に特集記事を掲載
- ⑤ 新聞広告の掲載

詳細は別紙のとおり

○ 実施内容の詳細

① 啓発動画の配信【画像解禁日：1月17日】

YouTube、Facebook、Yahoo!において、30秒の啓発動画（母親編）を配信します。

- 配信開始：1月17日（木）から
- 山梨県在住の20才代～40才代（子どもの保護者世代）の方を対象に、ランダムにバナー等を表示

② テレビCMの放映【画像解禁日：1月17日】

①の啓発動画と同じ映像を用い、山梨放送（YBS）、テレビ山梨（UTY）で、30秒CM（母親編、おじいさん編の2パターン）を放映します。

- CM放映時期：1月17日（木）～31日（木）
- 放映回数：1社 20回 計40回

③ 医療機関への普及啓発用資材の配付

県内医療機関（病院、診療所、調剤薬局）に普及啓発用資材を作成し配付します。

- 配付先：病院 60施設、診療所 556施設、調剤薬局 452施設

○受付カウンター用案内立札の配付

県内の医療機関（病院、診療所、調剤薬局）に、ジェネリック医薬品希望の申し出を促す受付カウンター用の案内立札を作成し配付します。

- サイズ：A4縦、カラー、アクリルケース入り

○患者説明用補助シートの配付

県内の医療機関（診療所、調剤薬局）に、ジェネリック医薬品の説明をする際に使用する説明用補助シートを作成し配付します。

- サイズ：A4横、両面カラー、パウチ加工

○啓発動画のDVDの配付

医療機関（病院、診療所、調剤薬局）の待合モニター等において啓発用動画を流してもらうため、DVDを配付します。

④ 県の広報誌「ふれあい」に特集記事を掲載

医師、薬剤師によるジェネリック医薬品に関する特集記事を掲載

⑤ 新聞広告の掲載

山梨日日新聞にジェネリック医薬品使用促進広告を掲載します。

- サイズ：5段1/2 カラー
- 掲載回数：4回以上（1月中）
※広告は、12月から2月まで掲載し、1月に集中的に掲載します。
※市町村広報誌にも掲載の協力を依頼しています。